2020.9.28

感染拡大防止ガイドラインの補足事項（体操競技）

【入館・退館】

・入館・退館時間について、練習・競技に支障のない範囲で、長時間の体育館滞在にならないよう、各大学は配慮する。

【セッティング・カッティング】

・各大学に必要人数を割り当てる（以下の人数は、派遣補助役員を含む）。
・セッティングは、2部校の参加大学で行う。
（チーム出場校は男女別各2名、個人のみ出場校は男女別各1名）
・カッティングは、1部校の参加大学で行う。
（男女別、各3名～4名の予定）
・実施する際には、マスク・手袋を着用する（手袋は本部から支給する）。

【選手・コーチ等の行動】

・練習・競技中での声かけを禁止する。
・練習・競技前後の感染リスクのある接触（掌タッチ・ハグ等）は禁止する。
・炭酸マグネシウムの容器・袋等には、大学名（個人名）を記載しておく。

【選手席】

・本会場には選手席エリアを設ける。
・競技中ならびに本会場練習時は、同一席を使用する。
・選手席は密とならない距離を確保する。
・選手席と器具の移動の際には、周りの状況に十分注意する。
・選手席の周りを炭酸マグネシウム等で汚さない配慮をする。

【競技進行】

・開始式は、２部校１班の選手が選手席に着席して行う。
・選手の入退場行進は行わない。
・本会場練習終了後、選手は指定された選手席に着席する
・選手の審判挨拶は、各班の開始時のみに選手席で行う。
・競技直前の練習後は、第１演技者（およびコーチ）以外は選手席に戻る。
・選手（およびコーチ）は、前の演技者の演技終了後に、器具に移動する。

【サブ会場】（サブアリーナ）

・班毎の割り当て使用時間までは入場できない。

【観客席】

・ブロック毎の大学指定席とする（席の割り当てについては別途通達する）。
・声を出しての応援を禁止とする。

2020.9.28

・ビデオ撮影は、観客席座席または観客席後部から行う。

【審判・採点関係】

・審判の入場行進は行わない。
・審判席はできるだけ器具を囲むように配置する。
・審判席が横並びで隣接する場合は、アクリル板等を設置する。
・採点の協議を行う際には、できるだけ対面とならないよう配慮する。
・採点票の回収にはマスク・手袋を着用する。

【消毒】

・選手席は各班終了後に、本部で消毒を行う。
・観客席の使用後は、できるだけ使用者が消毒を行う。
・一日の競技終了後に、すべての器具で選手の触れた部分を消毒する。
・一日の競技終了後に、すべての観客席を消毒する。

【その他】

・体育館内の施設等を炭酸マグネシウム等で汚さない配慮をする。
・大会会場（エフピコアリーナふくやま）のＨＰに掲載されている「新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための注意事項」を十分に確認しておく。

以上